

女性部 岩手県知事表彰受賞を市長報告

11月13日(水)にトーサイクラシックホール岩手(県民会館)で小久慈まちづくり協議会女性部は「社会奉仕功労団体」として、岩手県知事表彰を受賞しました。県内で1団体です。

11月18日(月)午後、八屋ひろ子副会長と小豆嶋睦美事務局長が、賞状を携え遠藤久慈市長へ受賞の報告を行いました。

久慈市からは遠藤市長、澤里副市長、久松社会福祉部長、安部社会福祉課長、水上社会長寿係長が出席されました。



今年のじゅうね! 豊作です!

小久慈じゅうね研究会
(未来づくり事業じゅうねチーム)

11月10日小久慈朝市で収穫されたばかりのエゴマ(じゅうね)油がたくさん並びました。今年のエゴマは、昨年の失敗を生かして播種の時期を遅くしたり、1反歩の畑に堆肥をたっぷり入れたりと工夫を重ね、天候にも恵まれて豊作となりました。

じゅうね研究会の活動は、結成から5年目、実証栽培から4年目になります。

今年も4月の耕起作業に始まり、大雪で潰れたビニールハウスの修理作業、ポットへの播種作業、苗の移植作業、暑い中での草取り、そして、10月14日から3日間かかった刈り取り作業、10月28日の脱穀作業と結構大変でしたが、収穫したエゴマを秤にかけたら66キロもありみんな大喜びでした。

昨年15キロから大幅な増収となりました。

30キロの種子から100mlの瓶でエゴマ油が95本取れ、エゴマ油は、「α-リノレン酸」をたくさん含んでおり、健康食品として見直されています。

小久慈市民センターで購入できますし、道の駅いわて北三陸でも販売する予定ですので皆さん是非お試しください。



じゅうね刈り取り作業

恐竜イルミも登場!

ご家族で行ってみよう!

スマイルイルミネーション

点灯式: 12月5日(木)午後4時~
小久慈市民センター玄関前



- ◎ 放課後子ども教室創作の恐竜イルミネーション披露!
- ◎ 放課後子ども教室の児童によるクリスマスソング♪
- ◎ 来場の子どもにサンタからお菓子のプレゼントも!

ライトアップ期間: 12月5日~1月31日

山根
12月の市
べっぴんカフェ

12月15日(日) 10~13時迄

山根市民センター

※無くなりしだい終わります。お早めに!

お陰様で大賑わい!! 今年最後の小久慈朝市!

今年最後の第5回朝市(通算29回)は、11月10日(日)朝市史上最大の来場者を迎え開催する事が出来ました。

朝は車のフロントガラスが凍る程の寒さでしたが、無風晴天の絶好の朝市日和で、開会前の7時45分頃には約300人の来場者が並んで待っており、受付が開始され玉子や100円割引券が当たる抽選や、ヒカリ総合交通様提供のワカメが先着60名に配られました。

開会セレモニーでは、主催者を代表して、まちづくり協議会会長兼朝市チームリーダーの鹿糠勇より「今年最後の朝市です。出店者の皆さん、来場者の皆さん、そしてスタッフの皆さん、5回の朝市を開催出来た事に感謝申し上げます。今年最後の朝市です、たくさんお買い上げください」と御礼の挨拶がありました。

開会宣言は、小久慈小学校4年生の皆さんが「これから今年最後の小久慈朝市を開会します」と大きな声で宣言です。

来場の皆さんは一斉に入場、久慈東高校のシクラメン、十文字チキンカンパニーや野菜など思い思いの店で買い物です

8時30分からイベント広場で、小久慈小学校4年生30人による合唱があり、佐藤あかね先生の指揮で「小さな勇気」と、「Music(ミュージック)」を、大勢の来場者が見守る中元気がよくハーモニーを聴かせてくれ拍手喝采でした。

今年最後の朝市を盛り上げて戴きありがとうございました。

完売店も出ている9時からは「交流タイム」として、出店者もスタッフも各店で買い物タイムです。

来場者も少なくなり、9時30分「閉店宣言」となりました。

お陰様で、約500名(出店者、スタッフ含む)の皆さんの大交流会となり、16店舗が大賑わいの今年最後の朝市となりました。

「住みたいと思う小久慈」「戻って来たいと思う小久慈」を目指す「小久慈朝市」は、出店者の皆さんのご理解、ご協力を頂き、更に来場者の皆さんの「多くの足」により成り立っています。11月28日には出店者の皆さんと膝を並べて「反省会」を行い、更により良い朝市を目指すことにしています。来年もよろしくお願い致します。



開会宣言



小久慈小4年生の合唱に多数の聴衆

小久慈

まちづくり通信

第93号

令和6年12月1日
小久慈まちづくり協議会広報委員会
久慈市小久慈町21-47-14
小久慈市民センター
電話 59-3051

2・3頁記事

・町民文化祭

4頁記事

・女性部県知事表彰
・じゅうね収穫
・イルミネーション

大盛況の「小久慈町民文化祭」!!

当初予定していた10月27日(日)に衆参ダブル選挙が降って沸いて急遽11月4日(月・祝)に変更し、2回の打ち合わせ会議や役員会を重ねて、町内の皆さんに「作品展示」や「ステージ部門の出演のお願い」しました。

1. 屋の部(展示、販売) 9時~午後3時

今年は天候にも恵まれ、イベント情報の発信もあり、約850名の来場者でした。

また、イベントとして「恐竜」や「かぼちゃ」で子供、親子対象の企画が多かった事から、多くの親子でのご来場が見られました。

カボチャの「重さ当てクイズ」もあり、正解は「17kg」でした。47人応募の中でピタリ正解は「なりたとわ」さん唯1人でした。おめでとうございます。



(1) 屋外販売部門・包丁研ぎ

老人クラブ担当の「農産物販売」には、沢山のネギ・ダイコン・ハクサイ・リンゴ・キク等が並び賑わい、玄関前では、山根べっぴんカフェのお馴染み「軍配餅」、志奈子さんの「じゅうね餅」、あま処さんの「チョコバナナ」等が並び、午前中に完売しました。

包丁研ぎは、ベテランの研ぎ師が多くの来場者の包丁を丁寧に研ぎ、依頼者も「切れ味」の良さに喜んで持ち帰りました。

(2) 食堂部門

食品安全について行政の指導もあり、いわゆる食堂ではなく「カレーとおでん」の「テイクアウト」(休憩所利用は可)とし、前日から温度管理(保冷)等気を遣って仕込みました。用意した、カレー150食・おでん200食は昼前に完売となりました。

(3) スイーツ部門(エントランス)

コーヒー、ブッセ、生どら、バナナポート、新登場の恐竜ベビーカステラ、あんドーナツ等沢山並びましたが午前中で完売でした。

(4) 小久慈の恐竜企画イベント

今年の文化祭屋の部の特徴は、市民センターの「恐竜企画」で大勢の親子に楽しんで貰いました。

① 恐竜すくい

玄関横にプールを設置し、恐竜縁日で「恐竜すくい」、隣は恐竜を狙って「輪投げ」です。

岩手日報にもカラーで紹介されていますが、金魚すくいならず「恐竜すくい」は、多くの子ども達が楽しそうに恐竜をすくっていました。【写真上】



② 小久慈の恐竜キャラクター、「コクリんの挑戦状」

館内を網羅した謎解きクイズラリーで、大勢の親子が2階や体育室を見て回り、全部書いたら事務室に持って行くと正解者にはお菓子のプレゼント!



小久慈保育園の恐竜から答えを探す参加者

(5) 室内展示部門(体育室)

室内展示はパネル5枚を5列、卓球台6セット、テーブル等を並べ、桜ウオーキング等のビデオ映写など、体育室一杯に配置しました。

保育園、小中学校の作品、一般の写真や絵画、卓球台には、バードカービング教室の作品、水車小屋、フクロウ、工芸品、手芸品等並び、籐工芸、吊るし飾り、干支ポスター、小久慈焼陶芸教室の作品、女性部草木染教室の「花瓶敷」、紙粘土による可愛い子犬や猫、精巧なダンボールアートのおもちゃ等数多くの作品が展示され、小久慈保育園の大きな恐竜も目を引きました。小久慈焼、琥珀の出店もありました。

小久慈の展示部門は体育室が広い事から、久慈管内では随一の規模です。

2. 芸能部門 午後5時開会

開幕は、令和6年度小久慈地区青少年健全育成会の「あいさつ標語コンクール」の入選者表彰式が行われ、橋上洋子健全育成会長より表彰状が授与されました。

次は、ビデオ映像で参加の、小久慈小学校4年生の合唱「小さな勇気」と「Music」(ミュージック)です。綺麗なハーモニーを聞かせてくれました。

主催者挨拶では、鹿糠会長より「朝早くから大勢の皆さんがお見えになり、又ステージ部門にもお出で戴きありがとうございます。町内の皆様の知恵とご協力により第52回小久慈町民文化祭を開催することが出来ました。ゆっくりご覧下さい」と挨拶です。

続いて出演した、琥珀町内会はギターの弾き語り、「虹」を歌うと手拍子が入り、歌い終わると「アンコール」の合唱です。アンコールに答え「ラブ・イズ・オーバー」を歌い会場を盛り上げてくれました。【写真】



小久慈文化祭に初登場の「江戸芸かっぽれ久慈粋の会」の「ヨ!太鼓持ち・深川・かっぽれ」です。メンバーに小久慈の方がいます。日吉町内会の「島のブルース」は、衣装とレイを揃えて優雅に踊りました。岩瀬張町内会は「南部蝉しぐれ」を熱唱、下日当町内会「スコップ三味線」では、7名が衣装を身に付けてスコップを持ち「じょんがら節」等を踊りながら見事なバチさばきで熱演でした。

上日当の唄「ごめんね」も声高らかに熱唱、コーラスけやきは美川憲一の「さそり座の女」「我友」で綺麗なハーモニーを披露してくれました。岩瀬張町内会は存在感抜群の「大黒舞」です。お馴染みの滝町内会の唄は「津軽慕情」です。毎年出演して貰っています。

大トリは女性部有志の「久慈湾小唄」の踊りです。秋祭り「流し踊り」に向け練習しました、残念ながら雨で中止になりましたが、文化祭でのお披露目となりました。練習した琥珀町内会の「古山みり」ちゃん(5歳)も出演しました。今年も芸達者で、特徴ある芸能部門でした。

閉会の言葉では「ビックなニュース」のお知らせがありました。

小久慈まちづくり協議会女性部は「社会福祉事業功労者」として、11月13日に岩手県民会館で開催される第77回岩手県社会福祉大会で岩手県知事から表彰される事が報告され、皆さんから拍手を戴いて閉会となりました。

来年も皆さんのご協力のもと開催したいと思います。ありがとうございました。



熱演!下日当町内会のスコップ三味線



女性部の久慈湾小唄